

# いつか起こる 地震に備えて



平成28年5月28日 熊本県益城町

	※1 熊本地震 (熊本県のみ被害状況)	奈良県の被害想定	
		※2 南海トラフ巨大地震	※3 奈良盆地東縁 断層帯地震(直下型)
最大震度	7	6強	7
マグニチュード	7.3	9.1	7.5
死者	55人	約1,700人	5,153人
全壊	8,299棟	約47,000棟	119,535棟
半壊	25,932棟		

※1 平成28年(2016年)熊本県熊本地方を震源とする地震に係る被害状況等について7/14速報  
 ※2 内閣府発表「中央防災会議 南海トラフ巨大地震の被害想定について(第二次報告)」  
 ※3 第2次奈良県地震被害想定調査報告書より

県内と  
周辺にある  
8つの  
活断層



第2次奈良県地震被害想定調査報告書より

平成28年4月、熊本県で最大震度7の地震が発生し、大きな被害が出ました。今なお多くの人が避難生活を余儀なくされています。

一方、私たちの住む奈良県は、これまで大きな地震に見舞われることが少なく、比較的安全な地域だと思われがちです。しかし、1854年に発生した「伊賀上野地震」では、奈良県においても約300人の死者が出たといわれています。

県内と周辺にある活断層による直下型地震や、南海トラフ巨大地震などの大規模地震に見舞われる可能性は十分にあります。

# わが家でできる 地震への備え

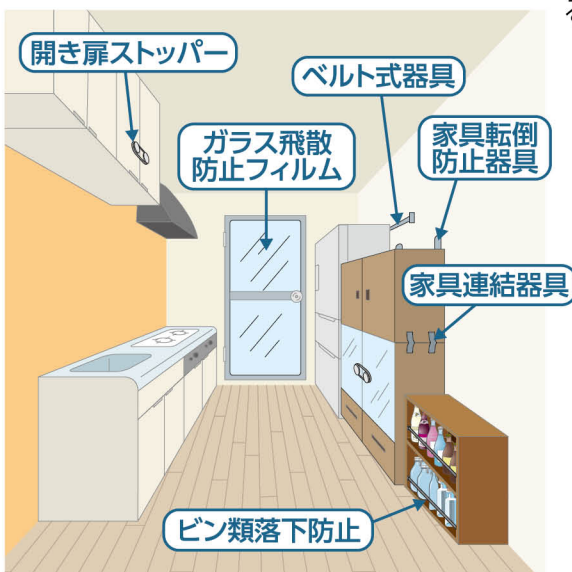
## 家具の転倒、落下 による被害を防ぐ

家具の下敷きになったり、落下してきた食器などでケガをしないために、家具の固定や配置の見直しをする。

### 家具の配置



### 家具の固定



## 家族で話し合おう

●避難場所までの安全な避難方法やルートを家族で確認し、実際に下見をしておく。



※ハザードマップは市町村役場等で入手できます。

- 家族の勤め先や学校、親戚の連絡先を記入し、家の中の見やすいところに貼っておく。
- 外出先で災害が起こった場合の安全の確認方法や集合場所について、事前に決めておく。
- 「非常持出品」と「備蓄品」として必要なものをチェックし、賞味期限も確認しておく。また、それぞれどこに置いてあるかを家族で共有しておく。

P7のチェックリストと避難カードを確認!!

## 災害発生時に正確な情報のもとで行動するために

県では、スマホアプリ「ナラプラス」、ツイッター、フェイスブックで災害発生時の被災状況や交通状況などをお知らせする予定です。災害発生時に県のホームページが閲覧しにくくなった場合でも、正確な情報を受け取ることが出来ます。

また平時時には、防災に関するお役立ち情報なども配信。県のホームページからSNSの登録やアプリのダウンロードをして災害時に備えましょう。



奈良県防災・危機管理

検索

## 防災訓練を見学しませんか？



防災機関、関係団体、地域住民等が協力して「近畿府県合同防災訓練」を実施。災害時における連携を深めます。防災啓発展示のコーナーもあり。

時 10/23(日) 9時~11時30分  
所 上野公園(五條市)・橿原運動公園(橿原市)

# 緊急地震速報！ その時あなたが取るべき

## 3つの行動



ナラ・シェイクアウトに参加した大阪ガス(株)奈良事務所の皆さん

地震が発生した時、右の3つの安全確保行動を取ることが、あなたの「いのち」を守るために重要です。このような安全確保行動を取るための訓練「ナラ・シェイクアウト」を7月11日に、県内の企業、学校、自治体などで、一斉に行いました。この訓練には10万人以上が参加し、防災について考えるきっかけとなりました。



**DROP!**



**COVER!**



**HOLD ON!**



### エレベーター

- 停止装置がついていれば、自動的に近い階で停止する。ついていなければ、全てのボタンを押し、停まった階で外に出る。
- 閉じ込められたら、非常ボタンを押して救助を待つ。



### 車の中

- 徐々にスピードを落とし、ゆっくりと左側に停車する。
- 緊急車両の通行の妨げになった場合に、移動させる必要があるため、車から離れるときは鍵を座席に置いておき、ドアロックもしない。



### スーパーやデパート

- 手荷物やかごなどで頭を守り、商品の落下、ガラスの破片などに注意する。
- 慌てて出口に向かわず、お店の指示に従って冷静に行動する。



### 屋外

- ブロック塀や自動販売機、電柱など、崩れたり倒れたりする可能性のあるものから離れて、空き地や公園などに避難する。

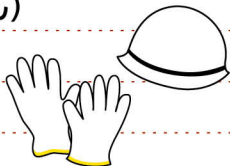
# こんな場所で 地震が発生したら...

# チェック欄に記入し、家の中の見えやすい場所に貼っておきましょう

## 非常持出品のチェック

避難する時にまず持ち出すもの。  
持ち出しやすい場所に置いておく。

- 飲料水
- 非常食(乾パン・缶詰 など)
- 懐中電灯(予備の乾電池も用意)
- 携帯ラジオ・携帯電話・充電器
- 貴重品(現金・印鑑・預金通帳等のコピー)
- 免許証・健康保険証 など
- 持病の薬・常備薬・ばんそうこう
- タオル・ティッシュペーパー
- ヘルメット(防災ずきん)
- 軍手
- 衣類(上着・下着)
- ナイフ・缶切り
- 洗面用具・ビニール袋
- 生理用品 など



## 家庭における備蓄品のチェック

被災後、自足できるよう準備するもの。

- 水(1人あたり1日3リットル)
- 食品(缶詰・レトルト食品など)
- 卓上コンロ・カセットボンベ
- 簡易食器(割箸・紙皿・紙コップ)
- 毛布・タオルケット・寝袋
- ろうそく・ライター
- ラップ・アルミホイル
- マスク・使い捨てカイロ
- ティッシュペーパー・  
トイレトペーパーなど



7日分以上



●他に必要なものを記入しましょう。

## 避難カード

家族で情報を確認・共有しておきましょう。

緊急 連絡先	連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
家族 データ	氏名	電話(連絡先・学校)	血液型	アレルギー
				備考(常備薬など)
親戚・ 知人 連絡先	氏名	電話番号	住所	備考(家族との関係など)
集合 場所	場所	住所	備考(連絡先、避難経路など)	
避難 場所	場所	住所	備考(連絡先、避難経路など)	

## 災害用伝言ダイヤル(171)

！ 避難を家族に伝える方法を知っておこう



災害用伝言ダイヤルの使い方

**171 にダイヤル**

▼ガイダンスが流れます▼

録音は **1** 再生は **2**

▼ガイダンスが流れます▼

被災地の方の電話番号を市外局番から入力



災害発生時、電話が繋がりにくい状況になった場合に声の伝言板として利用できます。

毎月1日と15日、1/1~3、1/15~21、8/30~9/5に体験利用ができます。家族や親戚、友人と一度体験してみましょう。